

sun-mech item
No.7

酸化皮膜をこすらず除去 ホロクリン・ジェル

価格 ¥1800円(100g)

TEL:0475-73 通販申込: Phone:0778-51-7155
http://www.horokurin.co.jp



簡単にグリーンがかったステンレスの表面はほとんど無傷。磨で傷れると表面に溝が残り、以後磨き時のさらつきはない。ステンレス・メッキサワラー等に比べて、多量にも使用された。



①手の写真のように濡らしたウエスでこするが、スポンジを使ってぬるまじながら成分を落とす。ウエスで拭いた場合でも、その後の水洗いが必要だ。



②アストに用いたのは、ステンレス製スリッパインサインサーの「イブ」製。黒いばなし状態で表面に押し込んでおいた方が、すっきり漂白色になる。



③竹竿は引けづいていないが、酸化皮膜による汚れは完全には消えていない。ターレットと同様に、狭い真鍮が突っ込まないアプラーの下処理にも便利。



④写真は途中でやっているが、手荒れが気になる場合もある。磨き粉のことは避け、ゴム手袋などを活用しよう。アクリル塗膜より引いて、実際に使うと楽。

一般的に、錆びない・腐食しない金属として知られているステンレスは、マフラーを中心に用いられている。だが、長期使用に耐ければ、磨きとりに素材自体は灰色っぽい酸化皮膜で覆われるようになる。こうした酸化皮膜を除去するには、微細なコンパウンドやステンレス専用の研磨剤を使うことが多いが、ステンレス本来のツヤは復活するものの、磨削の研磨成分にも細かい傷が残る個所もあった。

① 一般的に、錆びない・腐食しない金属として知られているステンレスは、マフラーを中心に用いられている。だが、長期使用に耐ければ、磨きとりに素材自体は灰色っぽい酸化皮膜で覆われるようになる。こうした酸化皮膜を除去するには、微細なコンパウンドやステンレス専用の研磨剤を使うことが多いが、ステンレス本来のツヤは復活するものの、磨削の研磨成分にも細かい傷が残る個所もあった。

② アストに用いたのは、ステンレス製スリッパインサーの「イブ」製。黒いばなし状態で表面に押し込んでおいた方が、すっきり漂白色になる。

③ 竹竿は引けづいていないが、酸化皮膜による汚れは完全には消えていない。ターレットと同様に、狭い真鍮が突っ込まないアプラーの下処理にも便利。

sun-mech. Impression

PROFILE

最先端の先端酸化は、化学工業薬品や公債品製造機器の製造販売を行う、ケミカルプロ、ホロクリンとは同じ金属表面処理技術のブランド名で、金属表面に付着した自然発生の酸化皮膜や、溶接による熱酸化皮膜を除去する。省資源の工業用は、粉末または水によって濃度を調整して使用する。開発されたホロクリン・ジェルは、成分がジェル状に凝縮したもので、サンメカにも使い易い。磨削の研磨成分だけでこすり落とすのではなく、酸化皮膜を化学的に分解するため、磨料表面を傷つけない。コーティング成分によりつやと防錆効果が得られるのが特徴。



100文字総括

まったくこすらないままステンレスの酸化皮膜が除去できる能力には驚くより他なし。車体から外したマフラーに使用するなら、風呂用カビ除去剤のように、スプレーボトルに詰めた灌漑タイプが出るのと便利かも。墨田 晃